

法人理念	一つ「笑顔が一番、笑顔が絶えない施設を目指します。」 二つ「利他愛実践、支え合いを常に心掛けます。」		
支援方針	個々の発達段階に合わせたアプローチで、身体を大きく動かす運動遊びや、楽器や歌を楽しむ音楽遊び、自分の気持ちを表現するアート活動を通じて、子どもたちが自信を持ち、自己表現や社会性が育つように一緒に楽しい時間を過ごしていく。		
営業時間	月曜日～金曜日、祝日、長期休暇期間 (土曜日・日曜日・お盆・年末年始は定休日) 平日 9:00-18:00 祝日、長期休暇期間 9:00-17:00	送迎実施の有無	あり
支援内容			
健康・生活	手洗い、トイレ、着替え、食事、靴の脱ぎ履き、身支度等の基本的な身辺自立を促す。 《取り組み例》 手洗いや歯磨きに関する取り組み、クッキング、お洗濯ごっこなど		
運動・感覚	粗大・微細運動機能の向上を目指した活動やリズム感覚を養う活動、触覚や固有覚などを意識した活動の実施。 《取り組み例》 ・公園遊び、お出掛け、アスレチック、音楽リトミックなどの粗大運動 ハサミ、お箸、折り紙、壁面製作などの微細運動 ・粘土や片栗粉を使った遊び、新聞遊び、風船遊びなど		
認知・行動	ひらがな・時間・数の概念など認知発達を促す環境の設定や活動の実施。 →日めくりカレンダー、時計、ひらがな表、声の大きさ表を取り付け、視覚的に情報収集ができるようにする。 《取り組み例》 大小の比較、かるた遊び、オノマトペ遊び、神経衰弱、避難訓練など		
言語 コミュニケーション	挨拶や場面に合った言葉使い、個人に応じた読み・書きの取り組みや学習支援。会話が困難な子へ向けた絵カードの作成。 《取り組み例》 朝の会、お買い物ごっこ、大型絵本、ひらがなや数字を書く活動など		
人間関係 社会性	小集団でのルールのある遊びやゲームを通して人との関わり方や接し方を学ぶ。社会体験の場を設ける。 《取り組み例》 おおかみさん今何時？、かくれんぼ、椅子取りゲーム、駄菓子屋さんへ行こうなど		
家族支援	・連絡帳や送迎時のやりとりを大切に、子どもたちの様子や気付きを伝え合う。 ・保護者面談の実施(半年に一度) ・発達状況に合わせた支援の方法の提案。 ・不安や困り事へ寄り添い、相談や助言を都度行っていく。		
移行支援	・就園、就学に向けたリレーシート等の作成。		
地域支援・地域連携	・相談支援事業所や併用利用先との情報共有、学校や園の先生と連携をし、情報交換をしていくこと。		
職員の質の向上	・朝礼、ミーティング、定期的な支援会議等の実施。 ・職員の各種勉強会や外部研修への参加。		
主な行事等	お誕生日会(毎月)、遠足(5月)、プール遊び(夏季期間)、大型プール(8月)、ハロウィンパーティー(10月)、秋祭り(11月)、クリスマスパーティー(12月)、お別れ会(3月)		